

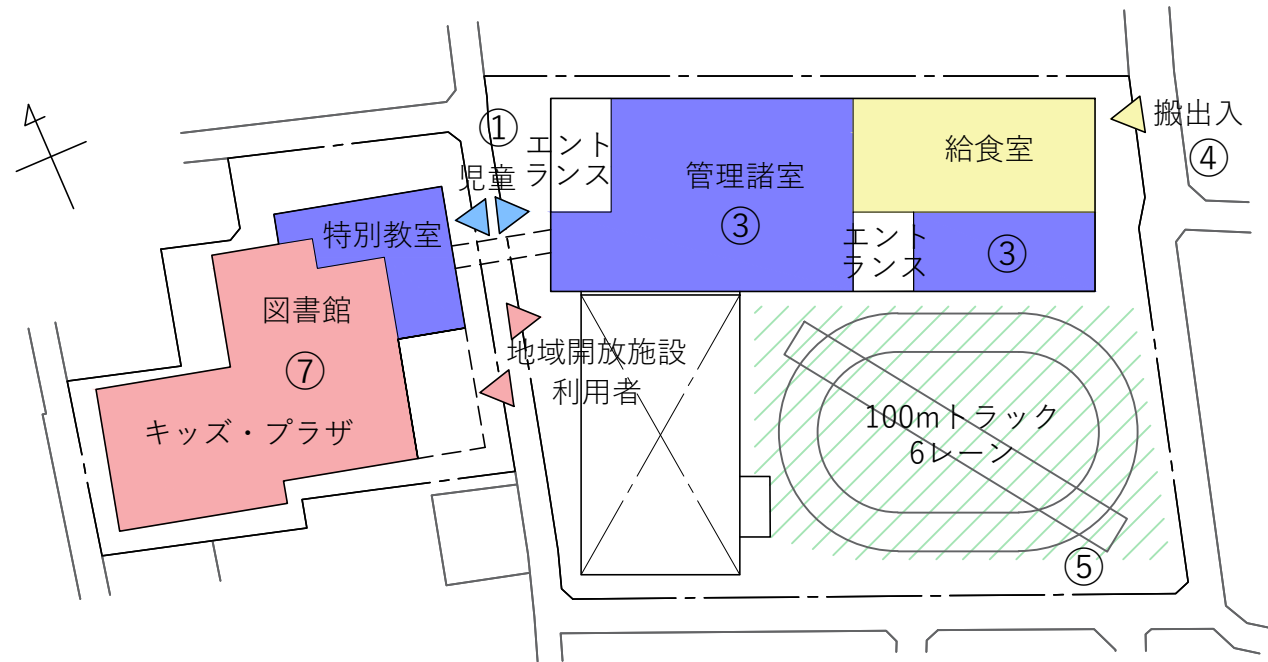
		移転建て替え（仮校舎：上高田小学校）	現地建て替え（仮校舎：西側敷地に設置する仮設校舎）
<p>■新校舎の配置図 ■西側敷地に設置する仮設校舎の配置図</p>		<p style="text-align: right;">SCALE: 1/1300</p>	<p style="text-align: right;">SCALE: 1/1300</p>
工期		約2年8ヶ月（校庭整備含む）※	約6年（校庭整備含む）※
建て替えコスト（概算）		○ 新築工事費（解体工事含む）：約45億円	× 新築工事費（解体工事含む）：約45億円（長期間工事による物価変動等は含まず） + 仮設校舎設置費用等：約15億円
仮設校舎の建築条件		—	建築基準法における緩和許可が必須（仮設校舎の高さ及び面積）
仮校舎の教育環境	教室等	○ 既存の学校を利用するため、日照・採光・通風等の環境条件は良好（上高田小学校は平成30年度、令和元年度に改修工事済み）	△ 建設工事が行われる場で引き続き生活・学習していくことになる
	校庭	○ 常時利用可	× 約3年間利用不可
	屋内運動場	○ 常時利用可（冷暖房設備完備）	× 約4年3ヶ月間利用不可
	プール	○ 常時利用可	× 工事期間中（約6年）利用不可
	給食室	○ 常時給食提供可	○ 常時給食提供可
通学の負担		× 多くの児童において通学距離が長くなる（直線距離：約800m～約1,600m）	○ 通学距離に変更はない（直線距離：約1,100mの範囲内）

※ 校舎の解体工事・新築工事・校庭整備工事並びに仮設校舎の設置・解体工事に要する工事想定期間等を積み上げたものであり、実際の工事発注に要する期間等は含まれていません。

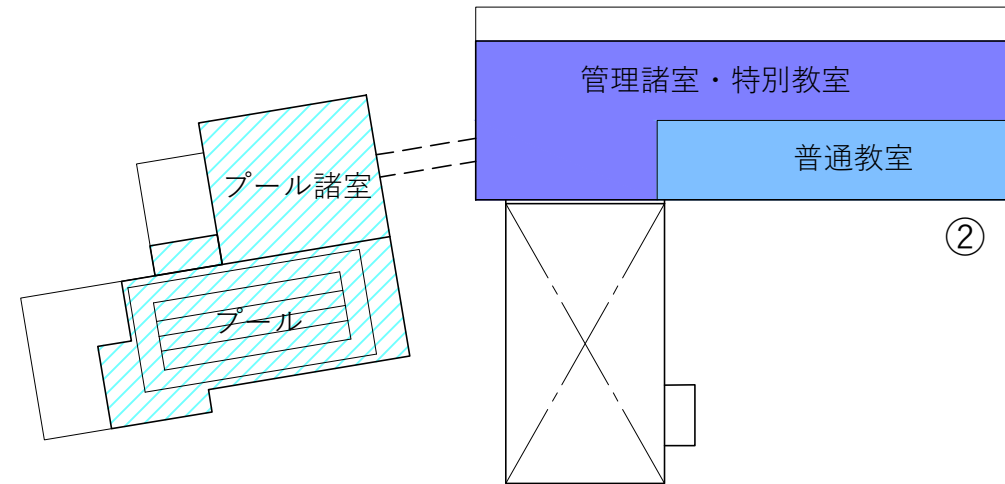
# 【桃園第二小学校】新校舎の配置案

別添2

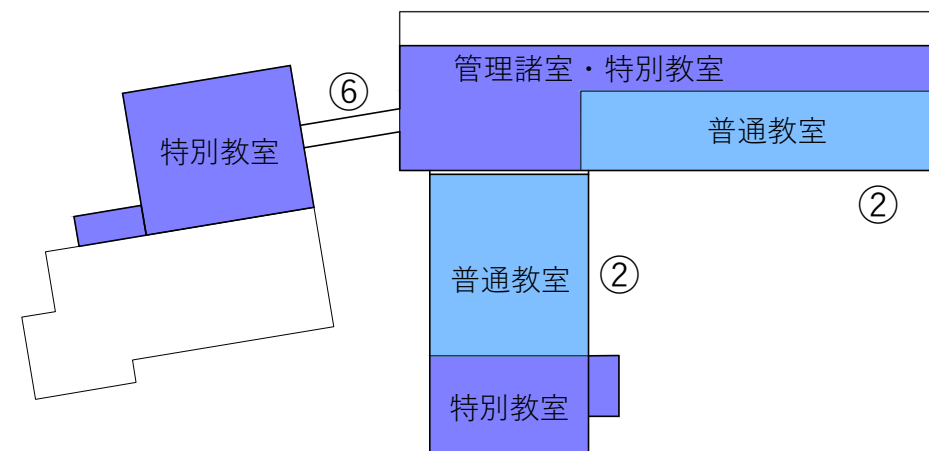
1F 配置図・平面図



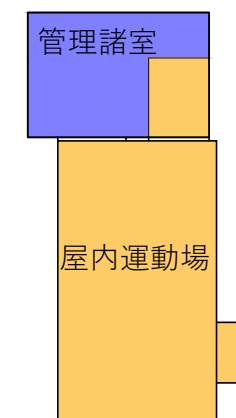
2F 平面図



3F 平面図



B1F 平面図



- 普通教室
- 管理諸室・特別教室
- 給食室
- 屋内運動場
- プール
- 地域開放施設  
(キッズ・プラザ、図書館)
- 校庭

学校  
施設

## 施設配置の特徴

- ① 正門を北側に配置
- ② 普通教室は、南面又は東面、西面採光となるように配置
- ③ 職員室・校長室は安全上・防犯上の観点から、校庭を見渡せる位置に面した1階に配置
- ④ 給食室は、車両の搬出入に対して児童の安全を確保するため、児童出入口とは別の搬入口を東側に確保
- ⑤ 既存の規模と同程度以上の屋内運動場を確保
- ⑥ 東側校舎と西側校舎を一体的に活用できるように、道路上空通路を設置
- ⑦ セキュリティ確保のため、地域開放を行う地域開放型学校図書館、キッズ・プラザを西側敷地に集約させるとともに、屋内運動場開放の利用者出入口を児童の通学門とは別に設置。また、児童も地域開放型学校図書館、キッズ・プラザを利用しやすいよう近接して配置

Scale:1/1000

【桃園第二小学校】 検証方針：現地建て替え

別添3

全施工期間：約6年

○：確保可 △：一部確保可 ー：確保不可

配置図	現況	Step.1 6ヶ月 (6ヶ月)			Step.2 9ヶ月 (15ヶ月)			Step.3 9ヶ月 (24ヶ月)		
	現況	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築
校舎	○	ー	ー	△ <sup>※1</sup>	ー	ー	○	ー	○	ー
校庭	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	ー
屋内運動場	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
プール	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
給食室	○	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	○	ー

配置図	Step.4 27ヶ月 (51ヶ月)	Step.5 6ヶ月 (57ヶ月)			Step.6 15ヶ月 (72ヶ月)			完成				
	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築	既存	仮設	新築
校舎	ー	○	ー	ー	ー	△ <sup>※1</sup>	ー	ー	△ <sup>※1</sup>	ー	ー	○
校庭	ー	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○
屋内運動場	ー	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○
プール	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	○
給食室	ー	○	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	○

※1 一部の特別教室を除く

※工期・範囲等は、目安を示したものであり、実際の工事発注の方法、時期等によっては大きく変更することも見込まれます。

SCALE: 1/2500